

TOKYO X-Association

平成29年度総会が開催される

TOKYO X-Association（会長＝植村光一郎）の平成29年度総会が、5月29日、京王プラザホテル八王子（東京都八王子市）で開催され、関係者ら約200人が集まった。

冒頭、植村会長（写真）は「TOKYO X-Associationはおいしさ、安全性、動物の福祉に配慮したよりよい豚肉生産に取り組み、昨年度は8383頭を出荷したが、今年度は9000頭の出荷を目指していく」と増頭に意欲を示した。また、東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた戦略についても触れ「今後はインバウンド需要に向けた対応を強化していきたい。また、従来 of 供給構造強化のほかに、セット販売等による外食対応を充実化させ、（テーブルミートだけでなく）外食メニューとしても取り入れてもらえるように、供給チャネルを増やしていくように努力していく。何よりTOKYO Xの生産工程における優位性をさらに深化させるように努めていきたい」と抱負を語った。



総会では、平成28年度事業報告書、平成29年度事業計画および収支予算案等、すべての議案が満場一致で承認された。平成29年度事業計画では、TOKYO X 誕生20周年を記念した「TOKYO X 物語」の出版が組み込まれており、TOKYO X-Association のブランディング戦略とこれまでの活動内容を収録する予定だという。



（阿拉担沙）